

2009年度事業報告書

2009年4月1日から2010年3月31日まで

特定非営利活動法人 レッドリボンさっぽろ

1 事業の成果

- ①エイズ電話相談を通じてHIV感染者・エイズ患者などに対する情報提供、支援ができた。
- ②エイズ電話相談を通じて感染不安を抱える人に情報提供することができた。
- ③ABCキルトを通じて海外の子どもを支援することができた。
- ④講演活動、イベントにブース出展等を通じて、エイズの知識の啓発・共生について伝えることができた。
- ⑤会報や勉強会を通じて会員内外の情報交換や研修をすることができた。

2 事業の実施に関する事項

- (1) 特定非営利活動に係る事業
 - ①ヒト免疫不全ウイルス感染者・エイズ患者などに対する社会的支援サポート事業
 - ②電話相談事業
 - ③エイズに感染した人々に関連するキルトの製作及び海外への送付事業
 - ④エイズ予防等に関する普及啓発事業
 - ⑤その他、この法人の目的を達成するために必要な事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数
	エイズ電話相談	毎週火曜 計50回	RRS事務所	6人	350名
	エイズ電話相談研修	月1回	RRS事務所	8人	—
	ABCキルト作成	月4回	RRS事務所	12人	—
	当事者共生研修	12/17, 1/16, 1/24, 1/30	RRS事務所	4人	1000人
	ライジングサン ロックフェスティバル	8月14日～16日	石狩湾新港	5人	300人
	レインボーマーチ札幌	9月21日	大通公園	7人	100人
	親育ち子育てイベント	10月3日	あうくる	5人	300人
	千歳市民会館文化祭ブース出展	8月1日、2日	千歳市民会館	5人	100人
	レッドリボンライブ	11/27, 11/28, 12/1	ユブ・ガーデン/ベニレーン24/クラブ・スー	3人	350人
	札幌南ロータリークラブ講演	4月27日	ロイヤルホテル	2人	9人
	ガールスカウト講演	5月24日	東本願寺	2人	8人
	吉田学園医療歯科専門学校講演	12月7日	吉田学園医療歯科専門学校	3人	100人
	JICA研修生向け講演会	6月8日	北海道大学 医学研究科	2人	70人
	札幌東高校講演	7月14日	札幌東高校	2人	80人
	函館未来大学講演	7月17日	函館未来大学	1人	50人
	幕別高校講演	10/22, 11/12	幕別高校	3人	70人
	札幌大学講演	10月28日	札幌大学	1人	30人
	岩見沢農業高校講演	12/17, 1/19, 1/28	岩見沢農業高校	3人	220人
	静内保健所講演	2月2日	静内保健所	2人	30人
	講演スタッフ育成講座	6/3, 6/18, 7/8, 8/5, 10/17,	RRS事務所	2人	3人
	合宿	3月21日、22日	RRS事務所	1人	150人
	エイズ対策推進協議会	1月20日	WEST19	1人	—
	定期年次総会	4月26日	RRS事務所	10人	—
	HIV検査相談室サークルさっぽろ 広報（講演活動、道内学校への ポスター、カード配布、街頭イ ベント等）	不定期・年間継続	道内各地	3人	—
	WAD （世界エイズデー企画。 札幌市からの委託事業）	立ち上げ6月、企画11月、 12月	札幌市内	5人	—
	会報の発行	年間2回	RRS事務所	2人	200部
	ホームページ・ブログ・メーリ ングリストの運営・管理	不定期	RRS事務所	2人	—
	オープンハウス事業	毎週木曜	RRS事務所	2人	—
	運営会議	月1回	RRS事務所	7人	—

(2) その他の事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	支出額 (千円)

(備考)

- 1 用紙の大きさは、日本工業規格A列4番とする。
- 2 2は、(1)には特定非営利活動に係る事業、(2)にはその他の事業について区分を明らかにして記載する。
- 3 2の(1)については事業毎に定款の事業名、事業内容、実施日時、実施場所、従事者の人数、受益対象者の範囲及び人数並びに支出額をそれぞれ記載する。
- 4 2の(1)のうち「受益対象者の範囲及び人数」の欄には、具体的な受益対象者及び人数を記載する。
- 5 2の(2)については事業毎に定款の事業名、事業内容、実施日時、実施場所、従事者の人数及び支出額をそれぞれ記載する。
- 6 事業内容及び支出額は、収支計算書の事業費の科目及び支出額との整合性を図る。